

「ホワイト物流」推進運動

持続可能な物流の実現に向けた自主行動宣言

企業・組合名	役職	氏名	所在地	主たる事業	ホームページ
栄光運輸株式会社	代表取締役社長	森井 陽一	北海道	運輸業, 郵便業	

当社は、「ホワイト物流」推進運動の趣旨に賛同し、以下のように取り組むことを宣言します。

最終更新: 2025年7月11日

(取組方針)

・事業活動に必要な物流の持続的・安定的な確保を経営課題として認識し、生産性の高い物流と働き方改革の実現に向け、取引先や物流事業者等の関係者との相互理解と協力のもとで、物流の改善に取り組めます。

(法令遵守への配慮)

・法令違反が生じる恐れがある場合の契約内容や運送内容の見直しに適切に対応するなど、取引先の物流事業者が労働関係法令・貨物自動車運送事業関係法令を遵守できるよう、必要な配慮を行います。

(契約内容の明確化・遵守)

・運送及び荷役、検品等の運送以外の役務に関する契約内容を明確化するとともに、取引先や物流事業者等の関係者の協力を得つつ、その遵守に努めます。

No.	分類番号		取組項目	取組内容
1	A	①	物流の改善提案と協力	・物流に関連する業務改善について、取引先や関連事業者と連携を深めて協議を行い、自ら積極的な提案を続けて行きます。
2	A	⑦	運転以外の作業部分の分離	・運転業務と運転以外の付帯業務を明確にし、適正な運賃及び料金の収受につなげます。また、それぞれについて効率化の提案を行います。
3	B	①	運送契約の書面化の推進	・運送契約の書面化を推進します。
4	B	②	運賃と料金の別建て契約	・運送契約を締結する場合には、運送の対価(運賃)と運送以外の対価(料金)を別建てでの契約を原則とします。
5	B	③	燃料サーチャージの導入	・運送契約を締結する場合には、燃料サーチャージを組み込むことを原則とします。
6	C	①	契約の相手方を選定する際の法令遵守状況の考慮	・契約する荷主及び協力運送会社を選定する際には、関係法令の遵守状況を考慮します。

PR欄

・荷物を運び、もうすぐ60年になります。安全と環境も荷物であることを意識しながら日々活動を続けています。
・無事故達成のため、各担当の役割を明確化したPDCAサイクルを完成させたいと思います。
・環境に配慮したやさしい走行とカーボンオフセット燃料の導入を進め、排出ガスの削減に努めています。